

我が国の伝統音楽に関する実践事例について

都道府県・指定都市名	県	都道府県等番号	
学校名又は機関名	市立 中学校		
職名	教諭		
氏名			

1. 実践の概要

学 校 名	市立 中学校	学年	第 3 学年
題 材 名	和の世界を奏でよう		
題 材 の 目 標	箏の特徴や基本的な奏法を知り、音色の美しさを感じながら演奏する。		
使用楽器又は歌唱	箏		
教 材 名	「さくらさくら」		

2. 指導におけるポイント

指導上の工夫 他の参考となる点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 箏の演奏を軸に、他の楽器による効果音を加えて、和の音楽をつくるための工夫を考えさせた。 ・ 箏の数の関係から、5人1組のグループ活動にした。 ・ 簡単なパート譜を用意し、アンサンブルに参加しやすくした。 ・ ・
学習の成果 児童生徒の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒が意欲的に演奏に参加する姿が見られた。 ・ 授業感想には「初めてだったけど、うまく音を出せてよかった」「楽しかったので、またぜひやってみたい」という感想が多く見られた。 ・ ・
指導上の課題 難しかった点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒数に対し、箏の数が足りない。 ・ なるべく全員に箏を弾かせるには、時間数がかかりすぎてしまう。 ・ ・

箇条書きでポイントを端的に記入する。

必要に応じて記入枠を上下方向に広げたり狭めたりしてよい。

<p>実践を通しての感想 今後取り組みたいこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・はじめは、指導が難しいのではないかと心配したが、生徒たちが予想以上に楽しそうに演奏するのを見て、手応えを感じた。 ・次回までに箏の模範演奏をしていただけるゲストティチャーを探して依頼したい。 ・ ・
---------------------------------	---

必要に応じて記入枠を2ページ目に移動してもよい。

3. 学習指導の展開

ここには実際の学習指導の様子を書く。実践に合わせて、工夫してまとめる。

時	主な学習活動	教師の指導・支援
1		
2		

表を挿入するなどして、見やすくまとめる。

導入		
展開		

写真が掲載されていると、学習活動の様子がよく伝わる。



2ページ以内でまとめる。